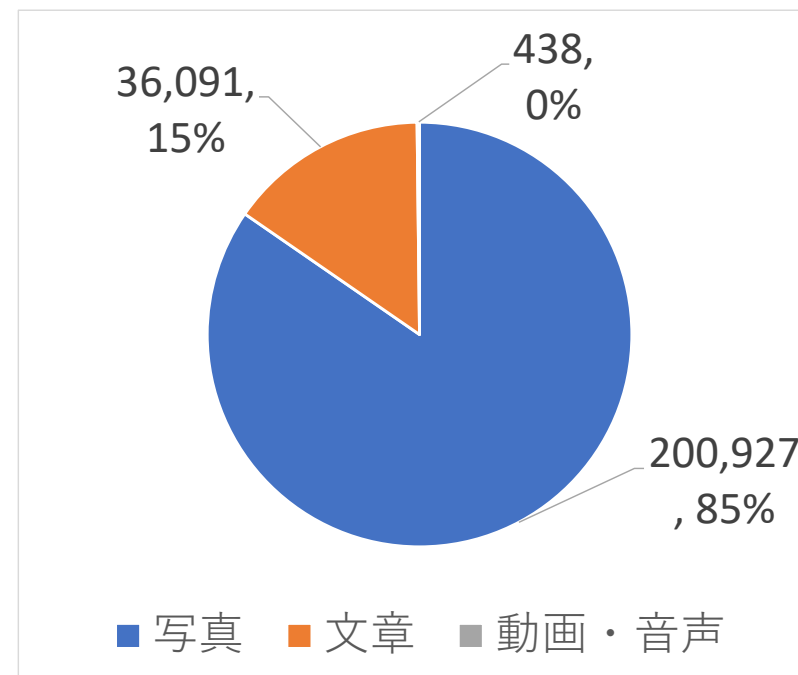


# 震災アーカイブの利活用について

災害文化アーカイブ研究分野  
柴山明寛

# 震災デジタルアーカイブの利活用の現状

「いわて震災津波アーカイブ-希望」

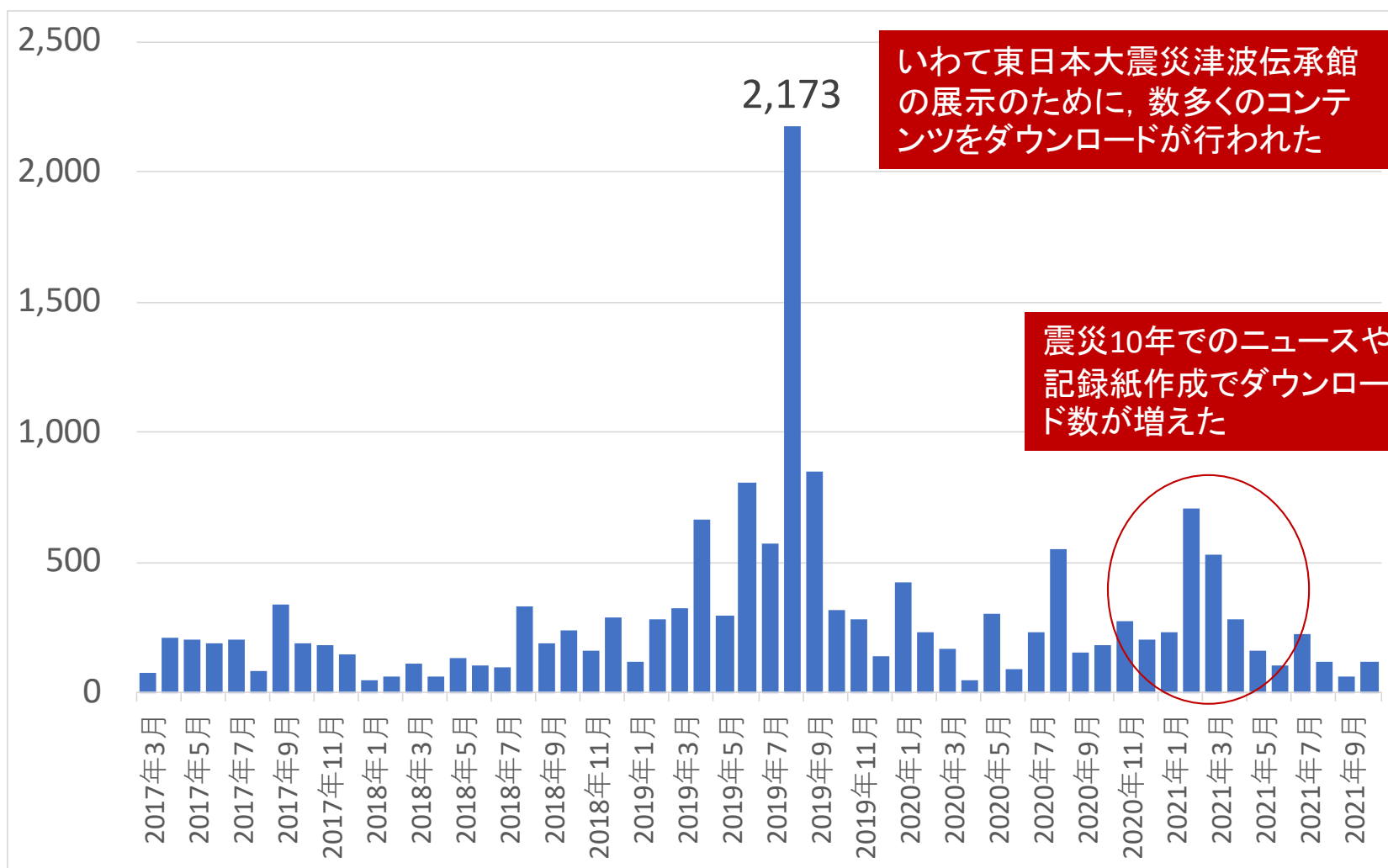


総数: 237,456万点

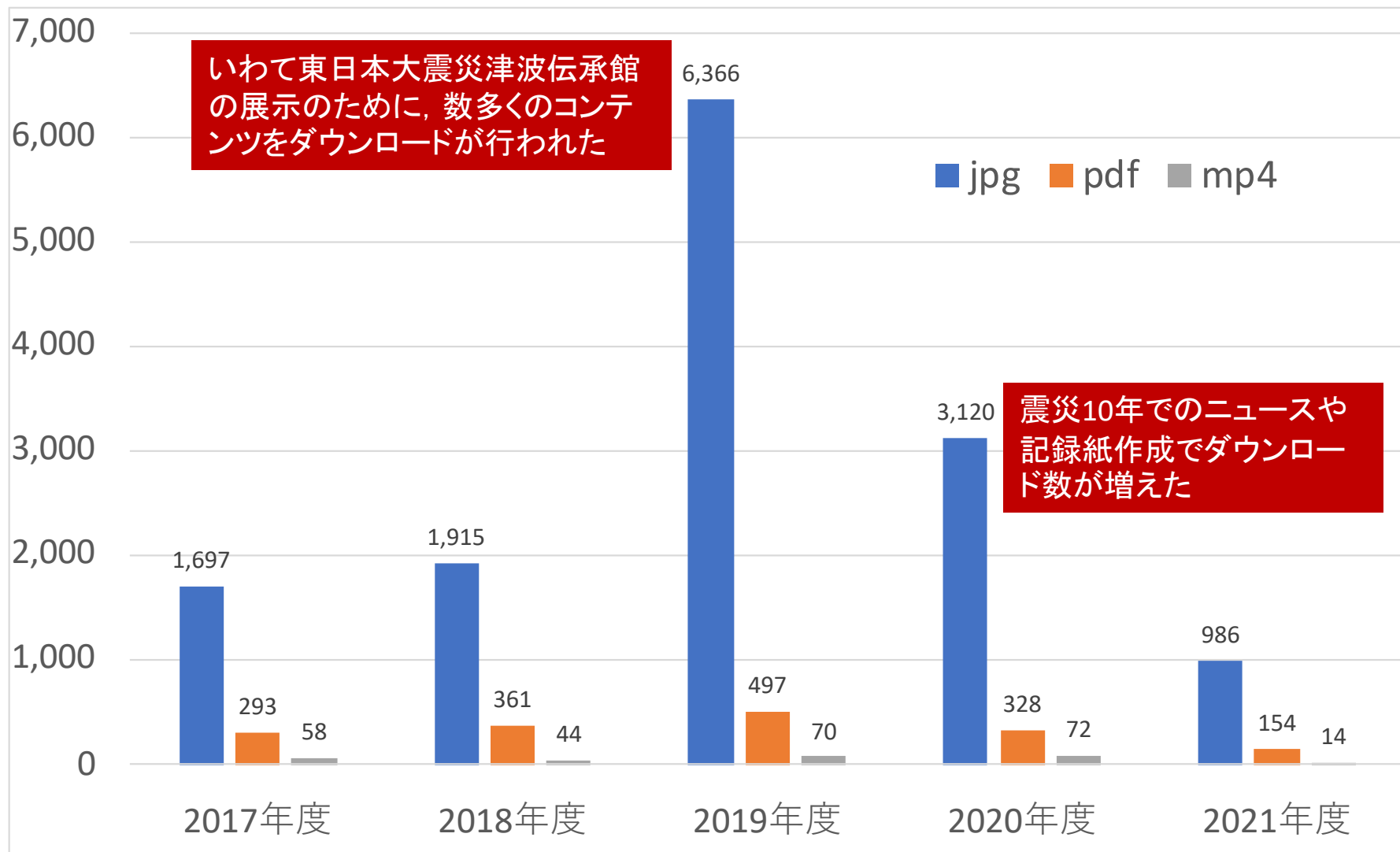
2017年3月公開

# 震災記録のダウンロード数について

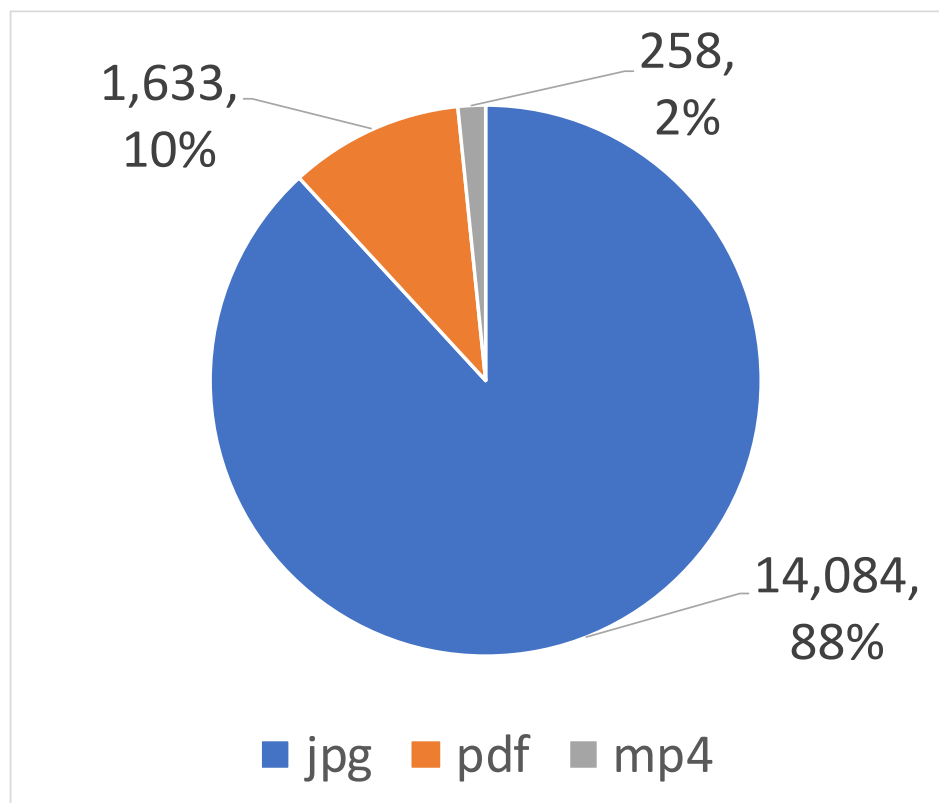
集計期間：2017年3月30日～2021年10月（約4年半）  
ダウンロード総数：15,894コンテンツ（1日10件程度）



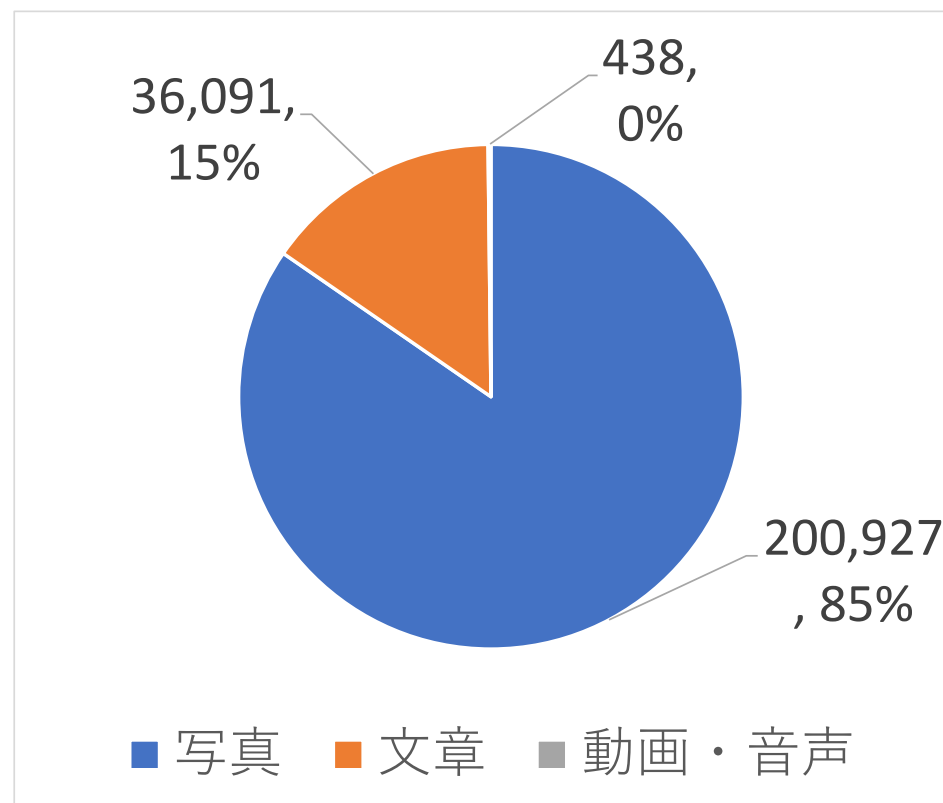
# 震災記録ダウンロードのファイル形式について



# 震災記録ダウンロードされたファイル形式



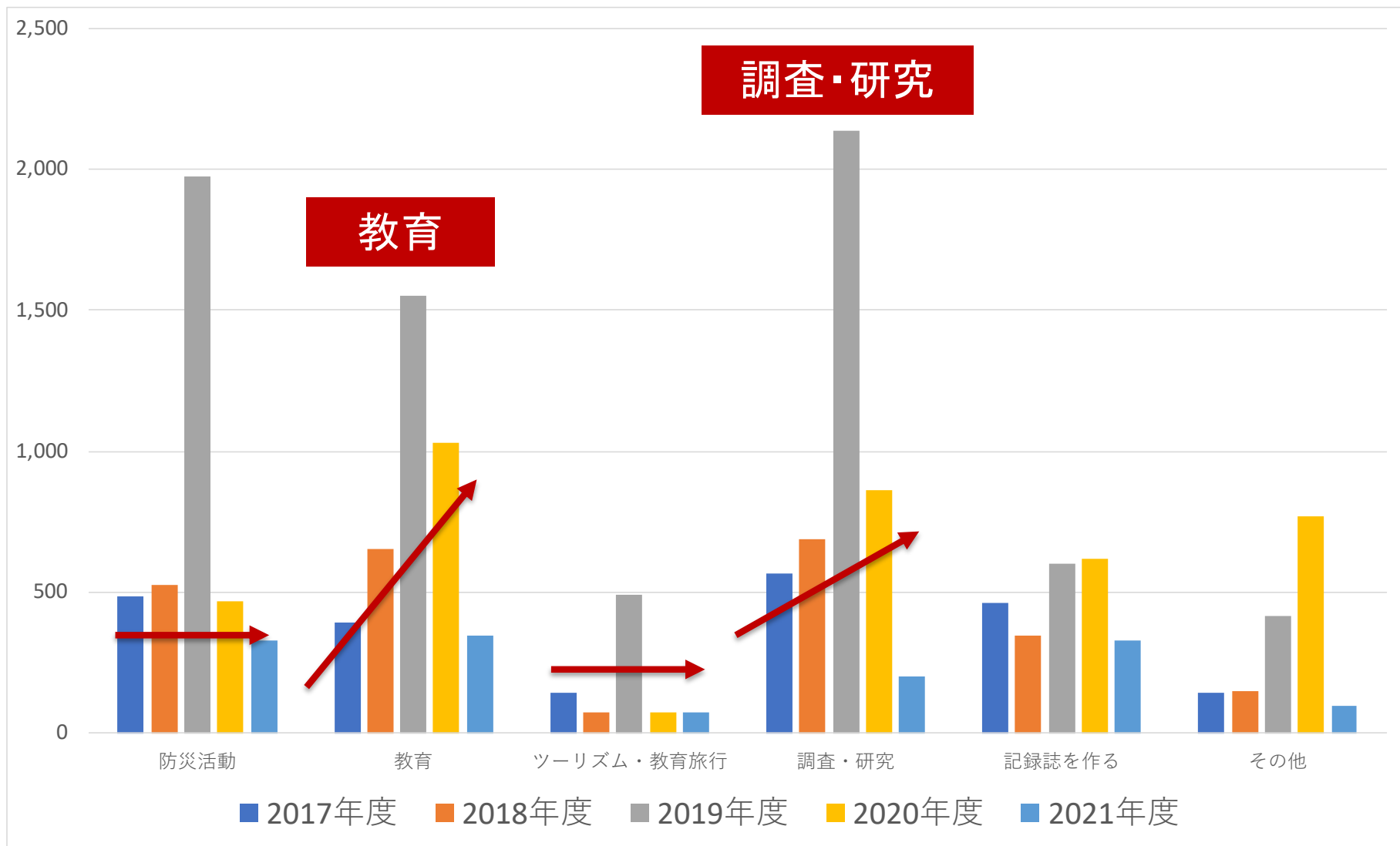
ダウンロードされた割合



アーカイブ全体の割合

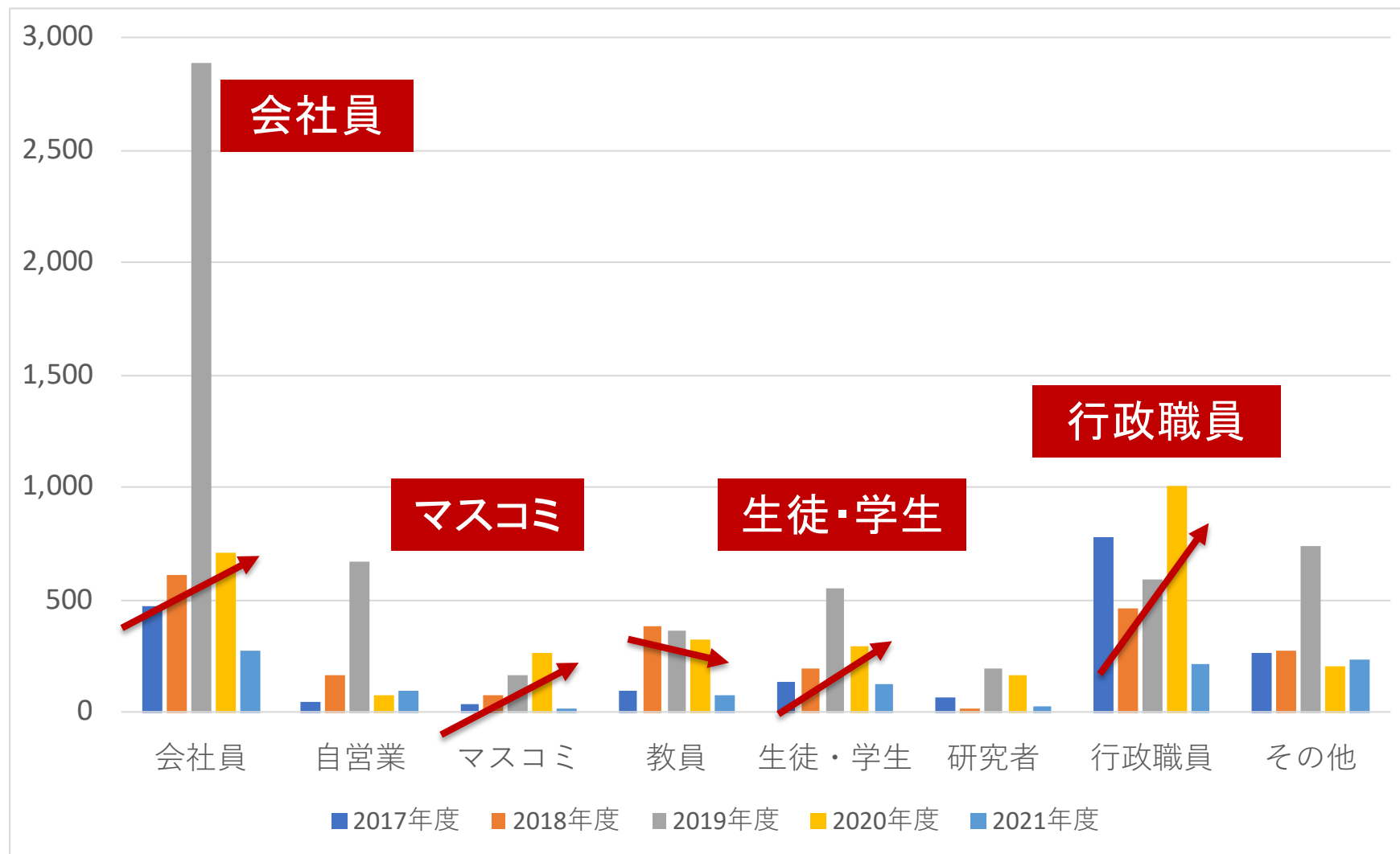
- ・映像は、全体の割合から考えた場合、ダウンロード数が多い傾向
- ・文章は、全体の割合から考えた場合、ダウンロード数が少ない傾向

# ダウンロードされたコンテンツの利用方法



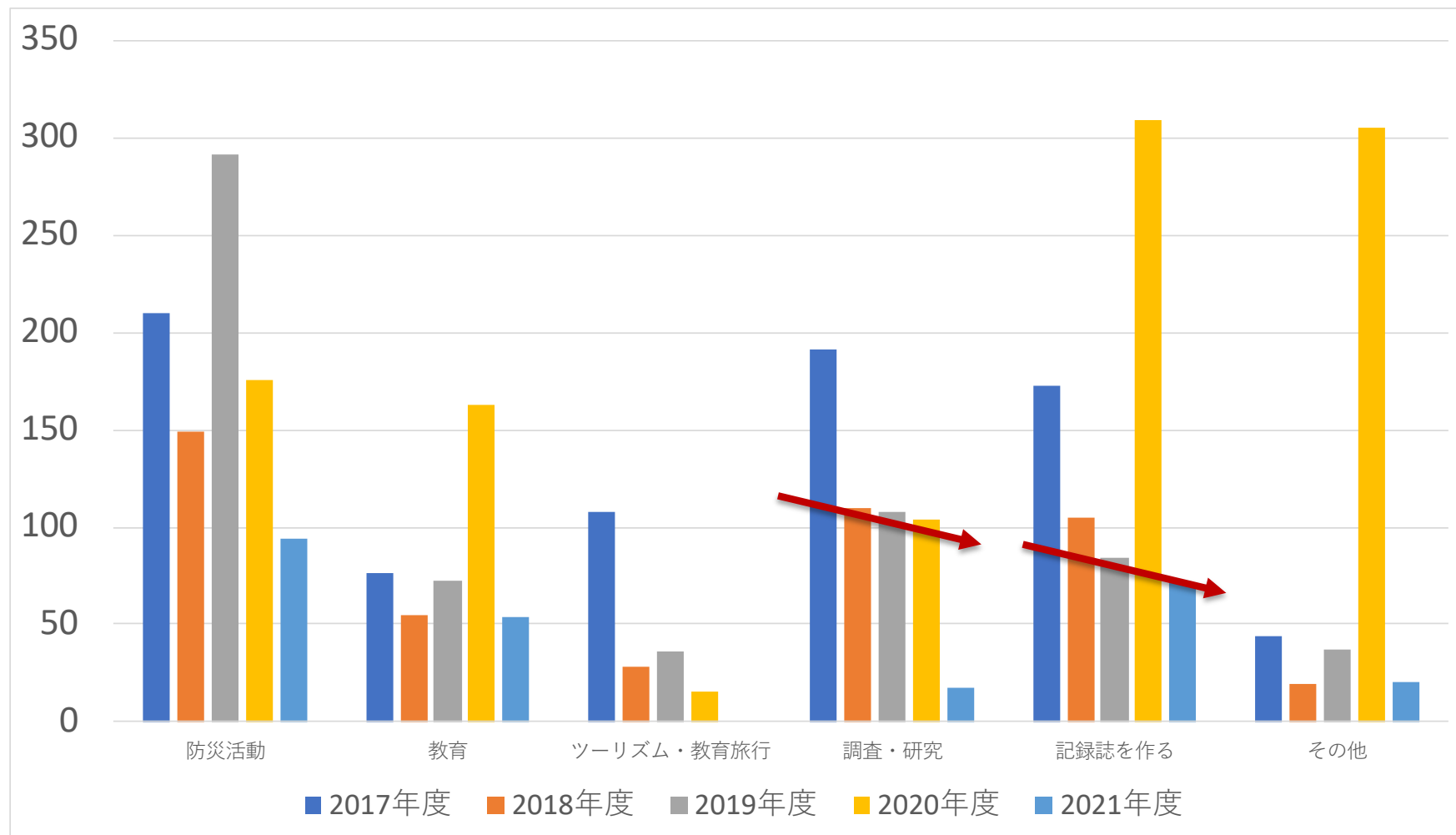
※一つの震災記録に対して複数の選択有り

# ユーザ属性



※一つの震災記録に対して複数の選択有り

# ユーザ属性(行政職員のみ)の利用方法



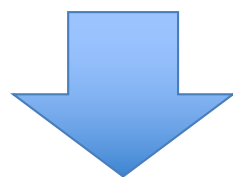
※一つの震災記録に対して複数の選択有り



# 震災記録の利活用の指標？

---

約4年半 = 15,894コンテンツ



震災記録の利活用数として  
少ない？ or 多い？

# 震災記録の利活用の指標？

例えば……



宮古市の津波写真

良く用いられる1枚の写真は、数多くの方に津波の恐ろしさを伝えるものである。

ニュースや記録紙，チラシ等で様々な目的で使用している

# 震災記録の利活用の指標？

例えば……



岩手県陸前高田市  
東日本大震災津波伝承館

2019年9月にオープン  
現在までに約46万人来場

# 震災記録の利活用の指標？

---

アウトプット(ダウンロード数)も重要であるが、最も重要なのは、アウトカム(防災・減災効果)である。



そのためには「誰にでも」「使いやすく」「発見と活用しやすい」環境を整備することが必要である

# 震災記録の利活用の指標？

---

しかし、現状のアーカイブは、  
「使いやすいとは言えない」

さらに、  
「用語の変化に対応ができていない」

そして  
「重要な震災記録がアーカイブ化されていない」

# 震災デジタルアーカイブで防災関連用語の検索



ひなぎくには、「岩手アーカイブ」と「宮城アーカイブ」がAPI連携されているので、両方の結果も検索される



宮城県  
「東日本大震災アーカイブ宮城」



## 震災デジタルアーカイブで防災関連用語を検索した結果(点数)

用語	ひなぎく	宮城	岩手
災害対策基本法	969	6	5
災害救助法	1,627	37	144
被災者生活再建支援法	495	4	6
原子力災害対策特別措置法	671	1	0
被災市街地復興特別措置法	172	0	1
東日本大震災復興基本法	64	4	0
東日本大震災復興特別区域法	372	8	100
復興交付金	5,286	94	2,505
福島復興再生特別措置法	225	0	0
防災集団移転促進事業	789	50	71
集団移転	10,085	360	7,813
津波復興拠点整備事業	117	35	37

※2021年12月現在

## 震災デジタルアーカイブで防災関連用語を検索した結果(点数)

用語	ひなぎく	宮城	岩手
避難所	57,616	5,013	9,553
指定避難所	386	18	63
避難場所	5,433	100	2,383
指定緊急避難場所	22	1	1
応急仮設住宅	31,048	294	20,749
公営住宅	14,057	601	3,646
災害公営住宅	10,406	401	3,079
復興公営住宅	1,621	118	236
災害復興住宅	884	59	18
震災復興住宅	154	0	0

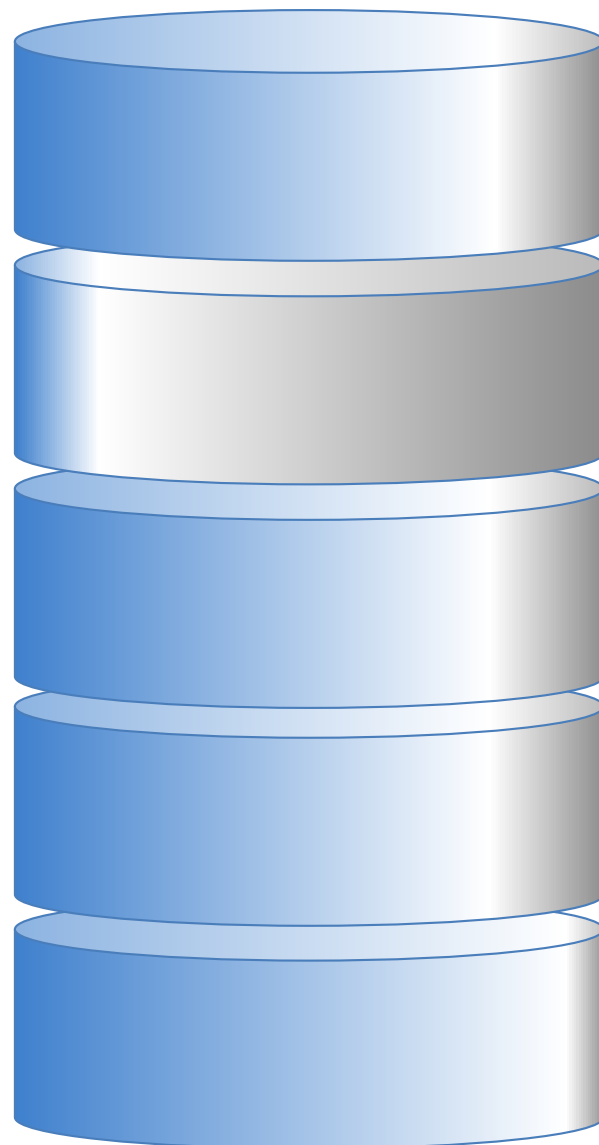
※2021年12月現在

シソーラス辞書が構築が不可欠



# 現在、アーカイブ化がされていない震災記録

民間, NPO,  
研究機関など



国会審議等

官公庁アーカイブ

※国立公文書館で一部  
はメタデータが検索可能

県アーカイブ

※福島県無し

市町村アーカイブ

※福島県浜通り無し

市民アーカイブ  
(草の根, 地域)

ご静聴ありがとうございました。  
shibayama@irides.tohoku.ac.jp

